Windows 8.1の基本操作

～ 画面読み上げソフトとキーボードを利用して ～

■　内容　――――――――――――――――――――――――――――――

[第１章 Windows 8.1の画面構成](#_第１章_Windows_8.1の画面構成)

[１－１ スタート画面](#_１－１_スタート画面)

[１－２ デスクトップ画面](#_１－２_デスクトップ画面)

[１－３ チャーム](#_１－３_チャーム)

[第２章 アプリの起動](#_第２章_アプリの起動)

[２－１ スタート画面から起動する](#_２－１_スタート画面から起動する)

[２－２ デスクトップ画面から起動する](#_２－２_デスクトップ画面から起動する)

[２－３ 検索ボックスから起動する](#_２－３_検索ボックスから起動する)

[２－４ 「すべてのアプリ」から起動する](#_２－４_「すべてのアプリ」から起動する)

[２－５ マイスタートメニューから起動する](#_２－５_マイスタートメニューから起動する)

[第３章 シャットダウン](#_第３章_シャットダウン)

[３－１ スタート画面からシャットダウンする](#_３－１_スタート画面からシャットダウンする)

[３－２ デスクトップ画面からシャットダウンする](#_３－２_デスクトップ画面からシャットダウンする)

[３－３ 「クイックリンク」メニューからシャットダウンする](#_３－３_「クイックリンク」メニューからシャットダウンする)

[３－４ チャームにある「電源オプション」からシャットダウンする](#_３－４_チャームにある「電源オプション」からシャットダウンする)

[３－５ マイスタートメニューからシャットダウンする(PC-Talker)](#_３－５_マイスタートメニューからシャットダウンする(PC-Talker)

# 第１章 Windows 8.1の画面構成

## １－１ スタート画面

① Windows 8.1 が起動すると、まず「スタート画面」が表示されます。これは、画面をタッチして操作することを念頭に置いたデザインで、タイルと呼ばれる四角いパネルが画面上に2次元的に配置されています。

ただ、これはデスクトップ画面に変更することができます。

タイルの間の移動は、上下左右方向 キーで行います。

② 画面の右上には、ユーザーアカウント名、電源ボタン、そして検索ボタンがあります。

③ 「スタート画面」の左上には、Internet Explorer を起動するボタンがあります。このボタンを押すと、新しい形式のInternet Explorer が起動します。

(注) Windows 8.1 には2種類のInterNet Explorer があります。スタート画面から起動する新しい形式のInternet Explorer は、画面をタッチして操作することを想定しています。キーボードで操作する場合は、デスクトップやタスク バーから起動する従来の形式のInternet Explorer を使用します。

④ 画面の右側には「チャーム」と呼ばれるウィンドウがあり、ここには設定関連のボタンが縦1列に配置されています。

## １－２ デスクトップ画面

① スタート画面で、Windows ロゴ キーを押すと、デスクトップ画面に切り替わります。

【ワンポイント】 Windows ロゴ キーを押しただけではデスクトップ画面に切り替わらない場合は、Windows ロゴ + D キーを押します。

② ここには、従来のWindowsのデスクトップと同じように「ゴミ箱」や、アプリケーションへのショートカットが配置されています。

③ 再度、Windows ロゴ キーを押すと「スタート画面」に切り替わります。

## １－３ チャーム

① 画面の右側には「チャーム」が配置されています。

② ここには「検索」「共有」「スタート」「デバイス」「設定」の各ボタンが配置されています。

③ 「チャーム」を表示させるには、Windows ロゴ + C キーを押します。

# 第２章 アプリの起動

Windows 8.1でアプリを起動するにはいくつかの方法があります。

(注) これまで「アプリケーション」と呼んでいた名称は、Windows 8.1では「アプリ」となっています。

１ スタート画面から起動する

２ デスクトップ画面から起動する

３ 検索ボックスから起動する

４ 「すべてのアプリ」から起動する

５ マイスタートメニューから起動する(PC-Talker)

## ２－１ スタート画面から起動する

### ２－１－１ スタート画面からの起動手順

スタート画面からアプリを起動する手順は以下の通りです。

1. Windows ロゴ キーを押します。「スタート画面」が表示されます。

2. 上下左右方向 キーを押して目的のアプリに移動してEnter キーを押します。アプリが起動します。

### ２－１－２ スタート画面にアプリを表示する

スタート画面には初期状態ではWordやExcelなどのアプリは表示されていません。これらのアプリをスタート画面から起動する場合は、あらかじめ表示させておく必要があります。

ここではExcel 2013をスタート画面に表示させます。

1. Windows ロゴ キーを押します。「スタート画面」が表示されます。

2. Tab キーを押して「アプリ」ボタンに移動してEnter キーを押します。すべてのアプリが表示されます。

3. 下方向 キーを押して「Excel 2013」に移動します。

4. アプリケーション キーを押してコンテキスト メニューを開きます。

5. 上下方向 キーを押して「スタート画面にピン止め」に移動してEnter キーを押します。Excel 2013がスタート画面に追加表示されます。

## ２－２ デスクトップ画面から起動する

アプリをデスクトップ画面から起動する場合、あらかじめショートカットをデスクトップに作成しておく必要があります。

### ２－２－１ デスクトップにショートカットを作成する

デスクトップにショートカットを作成する手順は以下の通りです。

ここでは「メモ帳」をデスクトップ画面に表示させます。

1. Windows ロゴ キーを押して「スタート画面」を開きます。

2. Tab キーを押して「アプリ」ボタンに移動してEnter キーを押します。すべてのアプリが一覧表示されます。

(注) アプリは順不同に表示されています。

3. 下方向 キーを押して「メモ帳」に移動します。

4. アプリケーション キーを押してコンテキスト メニューを開きます。

5. 上下方向 キーを押して「ファイルの場所を開く」に移動してEnter キーを押します。「メモ帳」の情報が表示されたダイアログ ボックスが開きます。

6. アプリケーション キーを押してコンテキスト メニューを開きます。

7. 上下方向 キーを押して「送る」に移動し、右方向 キーを押してサブメニューを開きます。

8. 上下方向 キーを押して「デスクトップ(ショートカットを作成)」に移動してEnter キーを押します。デスクトップに「メモ帳」のショートカットが作成されます。

### ２－２－２ デスクトップ画面からアプリを起動する

デスクトップに作成されたショートカットからアプリを起動する手順は以下の通りです。

ここでは「メモ帳」を起動します。

1. Windows ロゴ キーを押します。「デスクトップ画面」が表示されます。

2. もし、上記の手順でデスクトップ画面が表示されない場合は、Windows ロゴ + D キーを押してデスクトップ画面を表示させます。

3. 上下左右方向 キーを押して「メモ帳」に移動してEnter キーを押します。「メモ帳」が起動します。

## ２－３ 検索ボックスから起動する

「検索ボックス」からアプリを起動する手順は以下の通りです。

ここでは、Word 2013を起動します。

1. Windows ロゴ キーを押して「スタート画面」を表示させます。

2. Tab キーを押して「検索」の確認に移動してEnter キーを押します。「検索ボックス」が開きます。

【ワンポイント】 「検索ボックス」は、Windows ロゴ + Q キーを押すことでも開くことができます。

3. 『word』と入力します。「word」という文字列が含まれるアプリやファイルなどが一覧表示されます。

4. 下方向 キーを押して「Word 2013」に移動してEnter キーを押します。「Word 2013」が起動します。

## ２－４ 「すべてのアプリ」から起動する

パソコンに登録されているすべてのアプリを一覧表示させ、そこから選択して起動する手順は以下の通りです。

ここでは「Excel 2013」を起動します。

1. Windows ロゴ キーを押して「スタート画面」を表示させます。

2. Tab キーを押して「アプリ」ボタンに移動してEnter キーを押します。すべてのアプリが一覧表示されます。

(注) アプリは順不同に表示されています。

3. 下方向 キーを押して「Excel 2013」に移動してEnter キーを押します。「Excel 2013」が起動します。

## ２－５ マイスタートメニューから起動する

画面読み上げソフト「PC-Talker」では、独自のメニュー「マイスタートメニュー」を利用することで、Windows 7に近い環境でアプリを起動させることができます。

マイスタートメニューを表示するには、以下の2つの方法があります。

### ２－５－１ 常にマイスタートメニューを表示する

PC-Talkerがインストールされていても、初期状態ではマイスタートメニューは表示されません。これを、Windows ロゴ キーを押すと常にマイスタートメニューが表示されるようにするには、以下の操作を行います。

1. F12 キーを押してAOK メニューを開きます。

2. 下方向 キーを押して「マイサポート」に移動してEnter　キーを押します。「マイサポート」のメニューが開きます。

3. 下方向 キーを押して「ツール」に移動してEnter キーを押します。「ツール」のメニューが開きます。

4. 下方向 キーを押して「PC-Talker8の初期設定」に移動してEnter キーを押します。「PC-Talkerの初期設定」のメニューが開きます。

5. 「下方向 キーを押して「自動起動の設定」に移動してEnter キーを押します。「自動起動の設定」のダイアログ ボックスが開きます。

6. Tab キーを押して「マイスタートメニューを自動起動する」のチェック ボックスに移動し、Space キーを押してチェックをつけます。

7. Tab キーを押して「設定」の確認に移動してEnter キーを押します。「ツール」のメニューに戻ります。

8. Alt + F4 キーを押します。「AOK メニュー」に戻ります。

9. Shift + Alt + F4 キーを押します。AOK メニューが閉じます。これで、Windows ロゴ キーを押すと、常にマイスタートメニューが表示されます。

### ２－５－２ 一時的にマイスタートメニューを表示する

パソコンが起動している間、一時的にマイスタートメニューを表示させるには以下の操作を行います。

1. F12 キーを押してAOK メニューを開きます。

2. 下方向 キーを押して「アクセサリー」に移動して右方向 キーを押します。「アクセサリー」のメニューが開きます。

3. 下方向 キーを押して「マイスタートメニュー」に移動してEnter キーを押します。これで、Windows ロゴ キーを押すと「マイスタートメニュー」が表示されるようになります。

(注) ただし、この操作は、パソコンを起動する都度行う必要があります。

### ２－５－３ マイスタートメニューからアプリを起動する

マイスタートメニューからアプリを起動する手順は以下の通りです。

1. Windows ロゴ キーを押します。マイスタートメニューが開きます。

2. 上下方向 キーを押して目的のアプリに移動してEnter キーを押します。アプリが起動します。

3. 上記 2. の操作で目的のアプリが見つからない場合は、スタートメニューが開いてから、上方向 キーを 1　回押して「すべてのプログラム」メニューに移動して右方向 キーを押すと、すべてのアプリが表示されます。

4. 上下方向 キーを押して目的のアプリに移動してEnter キーを押します。アプリが起動します。

# 第３章 シャットダウン

Windows 8.1でパソコンをシャットダウンするにはいくつかの方法があります。

１ スタート画面からシャットダウンする

２ デスクトップ画面からシャットダウンする

３ 「クイックリンク」メニューからシャットダウンする

４ チャームにある「電源オプション」からシャットダウンする

５ マイスタートメニューからシャットダウンする(PC-Talker)

## ３－１ スタート画面からシャットダウンする

スタート画面からパソコンをシャットダウンする手順は以下の通りです。

1. Windows ロゴ キーを押します。「スタート画面」が表示されます。

2. Tab キーを押して「電源オプション」の確認に移動してEnter キーを押します。「電源オプション」のメニューが開きます。

3. 上下方向 キーを押して「シャットダウン」に移動してEnter キーを押します。パソコンがシャットダウンします。

(注) 「電源オプション」のメニューには「スリープ」「シャットダウン」「再起動」の選択肢があります。

## ３－２ デスクトップ画面からシャットダウンする

デスクトップ画面からパソコンをシャットダウンする手順は以下の通りです。

1. Windows ロゴ　+ D キーを押します。「デスクトップ画面」が表示されます。

2. Alt + F4 キーを押します。「シャットダウン」のメニューが開きます。

3. 「シャットダウン」が選択されているので、Enter キーを押します。パソコンがシャットダウンします。

(注) 「シャットダウン」のメニューには「ユーザーの切り替え」「サインアウト」「スリープ」「シャットダウン」「再起動」の選択肢があります。

## ３－３ 「クイックリンク」メニューからシャットダウンする

Windows ロゴ + X キーで表示される「クイックリンク」メニューからシャットダウンすることができます。

1. Windowsロゴ + X キーを押します。「クイックリンク」メニューが開きます。

 (注) ここには、コンピューターを管理する為のメニューが用意されています。

2. 上方向 キーを押して「シャットダウンまたはサインアウト」に移動します。

3. 右方向 キーを押してサブ メニューを開きます。

4. 下方向 キーを押して「シャットダウン」に移動してEnter キーを押します。パソコンがシャットダウンします。

 (注) ここには「サインアウト」「スリープ」「シャットダウン」「再起動」の4つの選択肢があります。

## ３－４ チャームにある「電源オプション」からシャットダウンする

チャームの「設定」の中にある「電源オプション」からシャットダウンすることができます。

1. Windows ロゴ + I キーを押します。チャームの「設定」のメニューが開きます。

2. Tab キーを押して「電源オプション」のボタンに移動してEnter キーを押します。「電源オプション」のメニューが開きます。

3. 上下方向 キーを押して「シャットダウン」に移動してEnter キーを押します。パソコンがシャットダウンします。

 (注) 「電源オプション」のメニューには「再起動」「スリープ」「シャットダウン」の選択肢があります。

## ３－５ マイスタートメニューからシャットダウンする(PC-Talker)

画面読み上げソフト「PC-Talker」では、独自のメニュー「マイスタートメニュー」を利用してシャットダウンすることができます。

マイスタートメニューからパソコンをシャットダウンする手順は以下の通りです。

1. Windows ロゴ キーを押します。マイスタートメニューが開きます。

2. 上下方向 キーを押して「シャットダウン」に移動してEnter キーを押します。「シャットダウン」のメニューが開きます。

3. 上下方向 キーを押して「シャットダウン」に移動してEnter キーを押します。パソコンがシャットダウンします。

(注) 「シャットダウン」のメニューには「ユーザーの切り替え」「サインアウト」「スリープ」「シャットダウン」「再起動」の選択肢があります。

©特定非営利活動法人 視覚障害者パソコンアシストネットワーク